様式３（2015.06改）

作成日　平成31年3月22日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100588
事業所名	グループホームなのはな苑ねむのき

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	隣接施設との繋がりもあり、近隣の小学校の学芸会・敬老会の招待に応えている。 地区の秋祭りには、獅子舞の訪問を受けて祝儀の奉納を行った。 隣接施設との合同秋祭りには、地域から多数の参加が得られた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	偶数月に地域包括支援センター、地区代表、民生委員、知見者を招いて運営推進会議を開催している。 解説当初は隣接施設との合同開催であったが、現在は同一日に開始時間を分けて開催している。 DVDによる活動報告は好評である。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	地域包括支援センターが併設されており、行政とは常に連絡・相談ができる体制となっている。 今春からは、複合施設内で利用者の参加を予定した「認知症カフェ」を開催する計画が進んでいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	面会も多く、家族とはコミュニケーションを密に取っている。 メールを活用し、意見や要望の取集に努め、家族会の発足も予定されている。 法人が家族アンケートを実施しており、結果をホーム運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	―
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	